

AIによるカレンダー自動登録システムの内製開発

高見 泰弘
香川大学施設環境部

1. 取り組みについて

- デジタルONEアンバサダーの任命を受けた際に自分の興味・関心のあった**AIを活用したフロー**を開発した
- 開発にあたってはPower Automateの本を読んだり、**YouTubeやWebで検索**した記事を参考にした
- 実際のフローやプロンプトについては**生成AIと相談しながら開発を進めた**

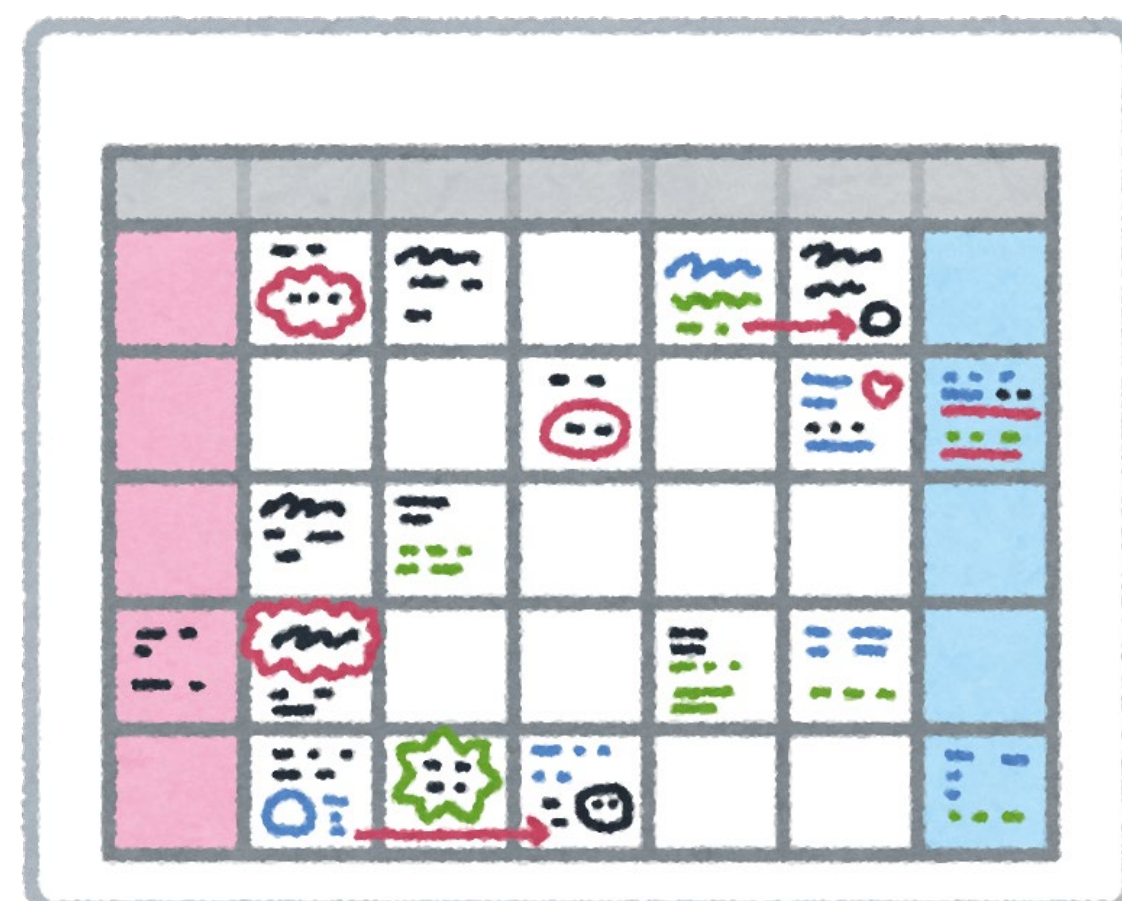
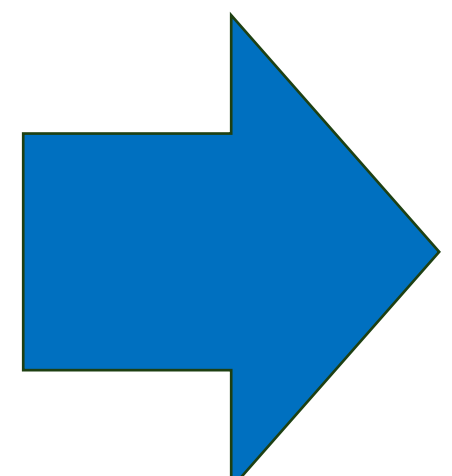
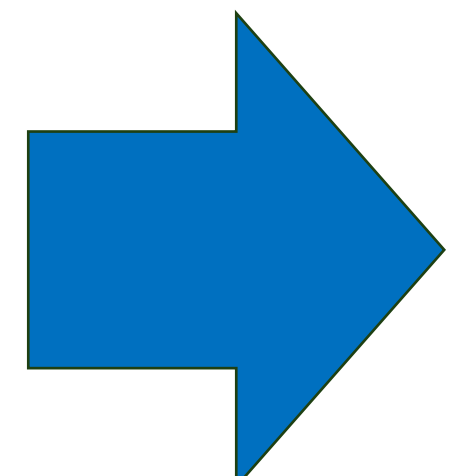


図 自動登録された予定

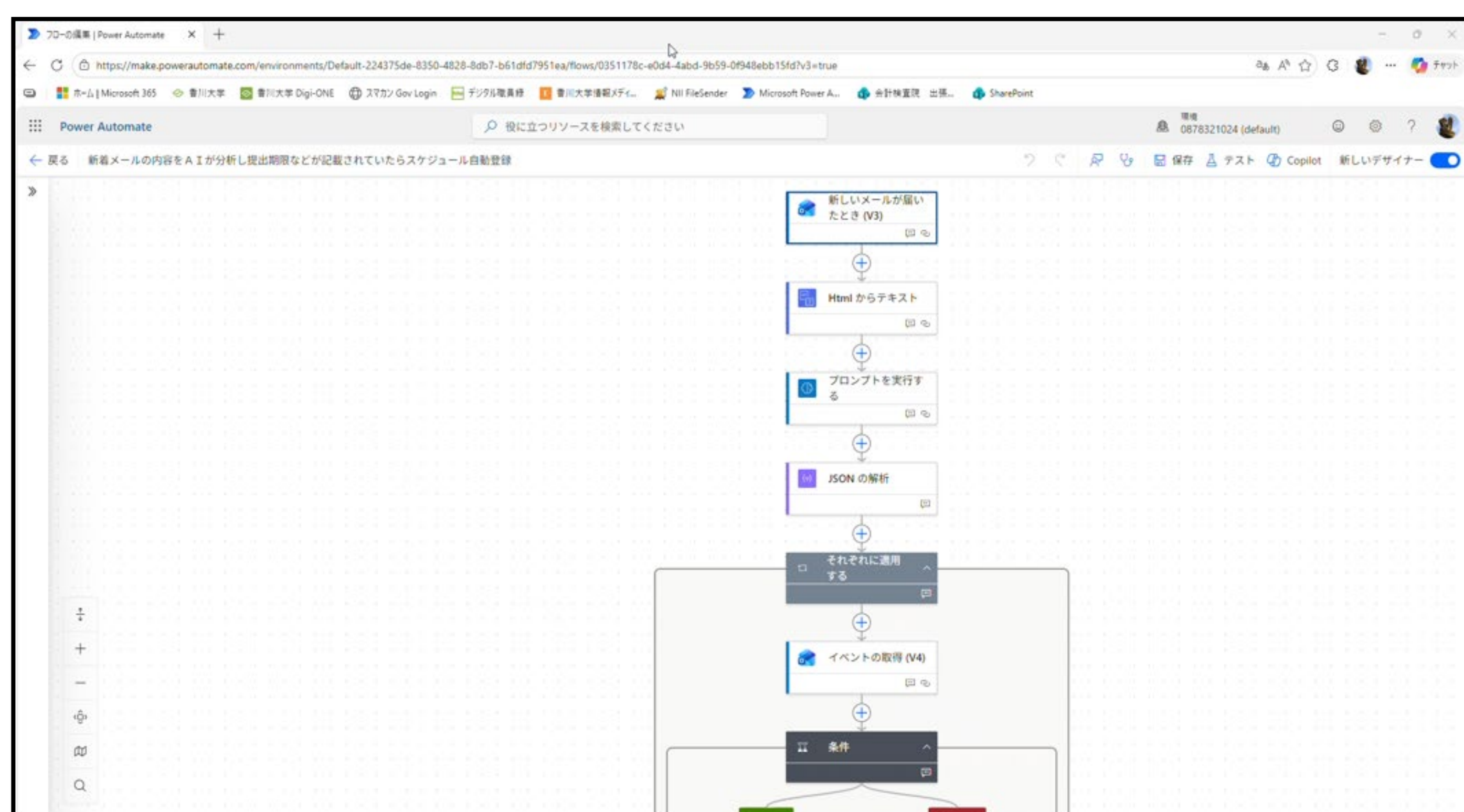


図 Power Automateのフロー

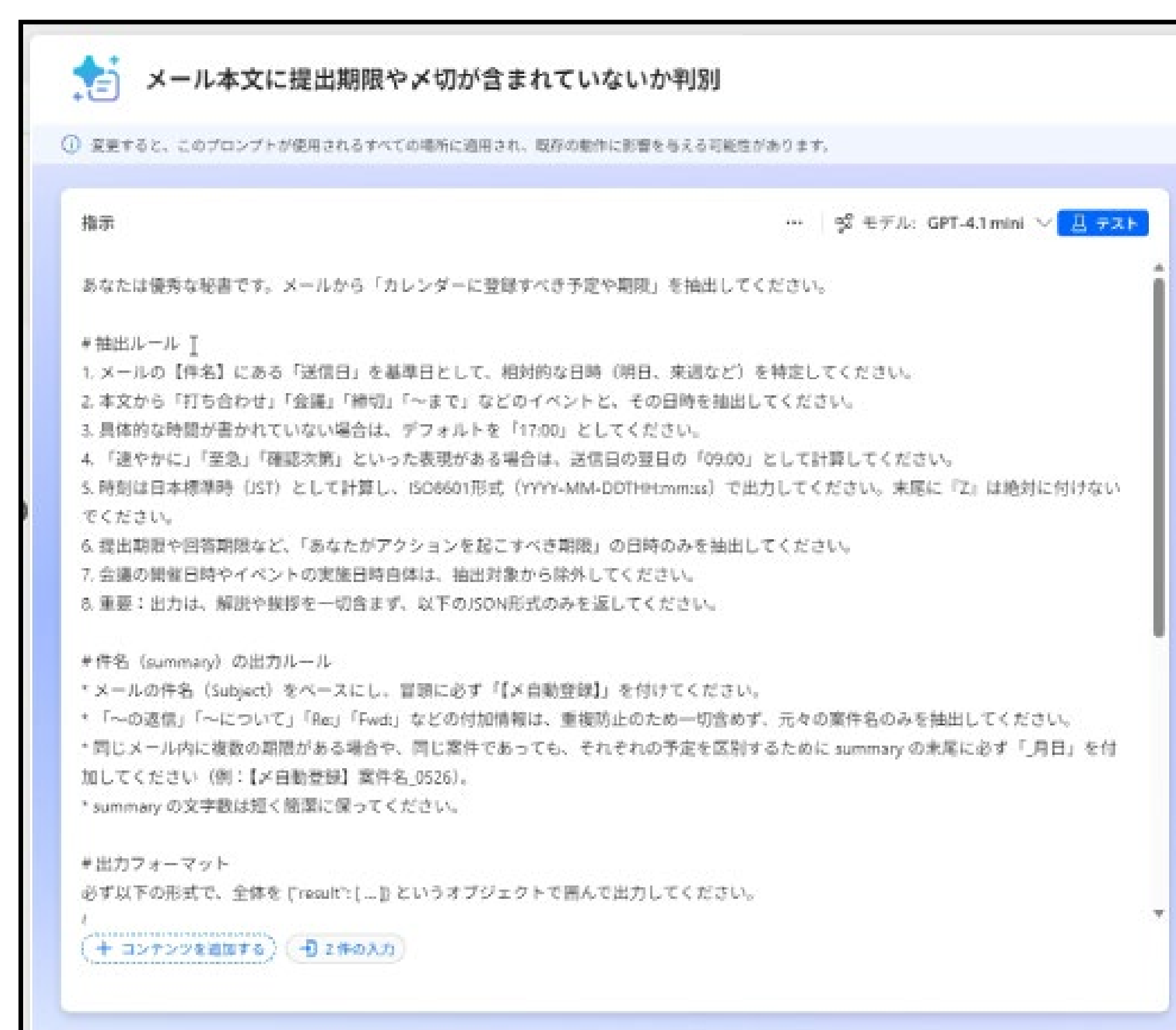


図 プロンプトの中身

2. 工夫した点

- 同じ予定が重複して入らないように、件名が一致するものは弾くようフローの中に**フィルターのアクション**を設置した
- 自動で予定が登録されるため、あとからカレンダーを見返してもわかりやすいよう**メール本文をイベントの詳細に入れる**ようにした
- 60分前にはアラームが通知されるようにアクション内に設定を組み入れた
- AIが指示通りに動きやすい**プロンプトの作り方もAIに聞きながら作った**
- 自分からももっとこうした方がいいという提案を行って、**AIと相談しながら機能を追加し完成度を高めていった**

3. まとめと学んだこと

- AI Builderの「プロンプトを実行する」というアクションは特にプログラムを入力することなく**自然言語のテキストで指示を入力すればその通り動く**ので、非情報系職員でも扱いやすい
- エラーを繰り返しながら開発を行ったが、その**エラーもスクリーンショットをAIに送ることで回答をもらい、一緒に解決しながら進めていくことができた**
- 判断に迷った時も、AIに相談することで適切なヒントや回答を得ることができ、開発を進めることができた

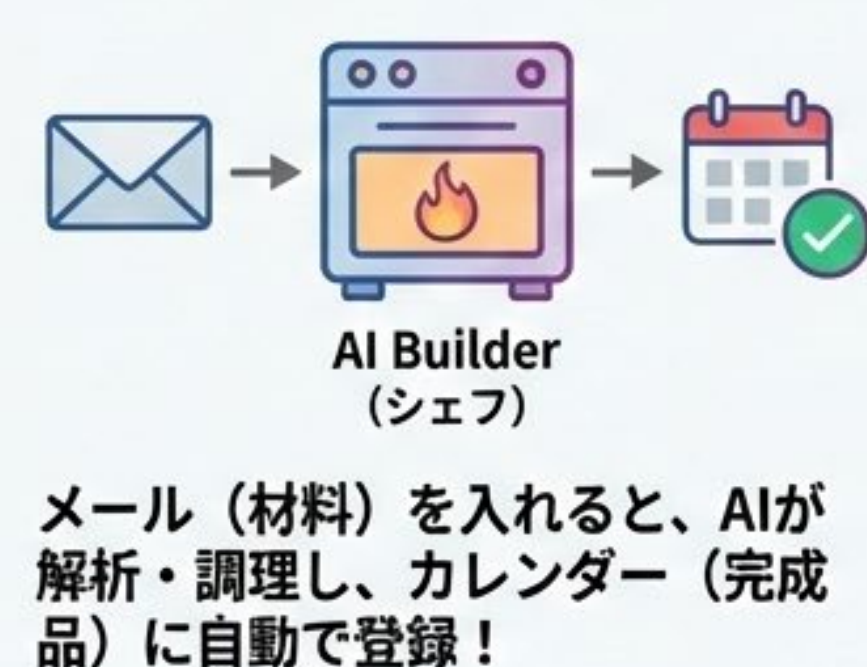
4. さいごに

- これからデジタルONEアンバサダーとしてDXに取り組む方
 - 過去に携わって今後も継続してDXに取り組もうとしている方
 - 柔軟な発想を持った若い方
 - 豊富な経験をお持ちの管理職の方
- みなさんの**業務改善に繋がるDX**、そして**AI活用の一助**となれば嬉しい

【公開用】AIカレンダー自動登録システム 概要書

手間ゼロ！AIがあなたの専属秘書に。

AIが「魔法のオープン」のように仕事を処理！

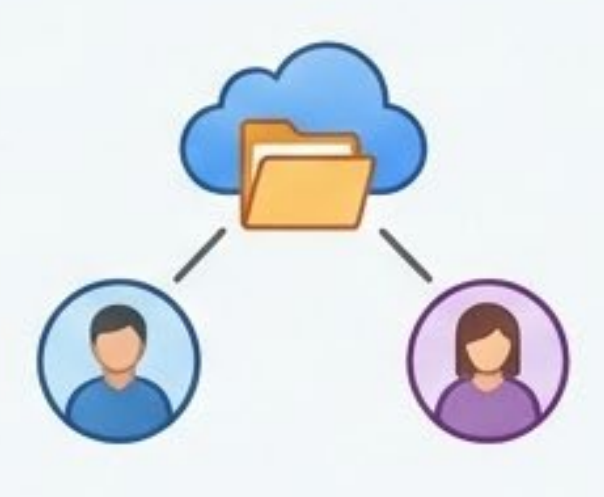


メール（材料）を入れると、AIが解析・調理し、カレンダー（完成品）に自動で登録！

3つの安心ポイント

- 二重登録防止：既存の予定をチェックし、同じならスキップ。
- 正確な期限抽出：会議の日時ではなく「回答期限」だけを狙い撃ち。
- 自動で時間確保：期限日時から30分間の作業枠をキープ。

チームでの共有もカンタン！



「フロー」と「AIプロンプト」を共有するだけで、チームメンバーもすぐに使えます。

よくある質問（トラブルシューティング）

- Q: 同じ予定が二重に登録される？
A: AIプロンプトで「件名を加工しない」よう再指示してください。
- Q: 保存時にエラーが出る？
A: 画面右上のスイッチで「以前のデザイナー」に切り替えて保存してください。



Powered by Microsoft Power Platform

図 AIで作成した今回の取り組みの概要